



## 「クリーニングドクターの豆知識」その15

### 誰も教えてくれない柔軟剤のこと③

#### 今までのまとめ

- 全ての柔軟剤は酸化する
- 酸化した油脂は皮膚に悪影響
- 柔軟剤を使わない方法

お待たせしました！今回は【柔軟剤なしで衣類をふっくら仕上げる方法】その②と③です。

#### 【方法その②】石鹼を使う

「石鹼で洗う」ただそれだけです。本当にそれだけです。

決してアタックやアリエールなどの「合成洗剤」ではありません。洗濯用の「石鹼」です。

私は19歳から数年間一人暮らしをしていましたが、その時から今もずっと「粉石鹼」で衣類を洗っています。

「川や海を汚したくないから」使い続けているのですが、同時に石鹼が衣類をふんわりさせる事も学びました。

実際自分の衣類には柔軟剤は一度も使ったことがないし、その必要性も感じません。

この仕事に就いてからは、それが「グリセリン」という物質の作用であることを知ることになります。

グリセリンとは石鹼を作る段階で発生する無色透明な液体で、天然の保湿成分です。無害で生物分解も早いので、化粧品や医薬品にも使われています。

石鹼に含まれるこのグリセリンのおかげで、衣類がふっくら柔らかく洗い上がるのです。

もちろん石鹼には、香料・蛍光増白剤・等の添加剤は含まれていません。肌のデリケートな方、小さなお子様のいる家庭は、一度試してみませんか？宮崎のホームセンターでは「ミヨシ」と「シャボン玉石けん」の2種類が主に販売されています。どちらもオススメです。私は粉末石鹼を使っていますが、液体石鹼でもいいと思います。

※紙面に限りがあるので「洗剤」と「石鹼」の違いについては、ご自身で調べてみてください。

※ウールの衣類を洗うには石鹼(弱アルカリ性)は不向きです。



#### 【方法その③】当店販売の液体洗剤を使う

まあ、ここらで少しは宣伝もさせてください(笑)。

当店では業務用の「液体中性洗剤」を以前から販売しています。この洗剤は天然の植物原料「パーム油」が主成分で、石鹼と同様、製造段階でグリセリンが生まれます。よって柔軟剤はほぼ不要です。

ある会員様からも「この洗剤で毛布を洗ったら、ふっくらになった」と感想をいただきました。販売してよかった！もちろん香料や蛍光増白剤は無添加ですし、中性なのでウールの衣類にも使えます。

今お使いのエマールやアクロンを使い切ったら、空容器をお持ちください。500mlで400円です。

業務用の18ℓ缶から中身だけを小分け販売しています。

※方法②も③も、前回お話ししたように乾燥機で5～10分回転させて干すと、さらにふっくらに！

#### 【次回予告】柔軟剤をもっと効果的に使う方法

それでも柔軟剤が好きだ！という方のために、今お使いの柔軟剤をもっと効果的に使う方法をお伝えします。紙面に余裕があれば、柔軟剤の香りについてもお話しする予定です。お楽しみに。



古川クリーニング

宮崎市瀬頭2-2-14

お問い合わせは

☎0985-22-7808